

(プレスリリース別紙)



～産学連携プロジェクト第2弾～
東京証券取引所 × 早稲田大学

プロフェッショナルズ・ワークショップ
の開講について

2013年5月20日
株式会社東京証券取引所

プロフェッショナルズ・ワークショップとは

早稲田大学が2007年より開始した、大学・企業/自治体・学生が共同で生み出す、新しい産学連携プロジェクト

- 企業が実際に抱える問題について、プロフェッショナルズ(企業人)と早稲田大学の学生が共同で問題解決に取り組み、解決策を提案。
- 表面的な就業体験のみに留まらない新しい形の実践型産学連携ワークショップ。

◆ プロフェッショナルズ・ワークショップwebサイト
<http://www.waseda.jp/wpo/propro/>

企業/自治体

直面している問題を提示
学生と協働で課題に取り組む
「プロの英知を提供」

学生

実践的な指導を享受
グループで課題に取り組む
「学生ならではの視点」

大学

プロジェクト運営の中核
学生と企業の全面的支援
「新しい学びの場を創出」

企業/自治体が実際に直面している課題に対し、三者が協力して課題解決を行う。

企業/自治体・学生・大学の三位一体ワークショップ

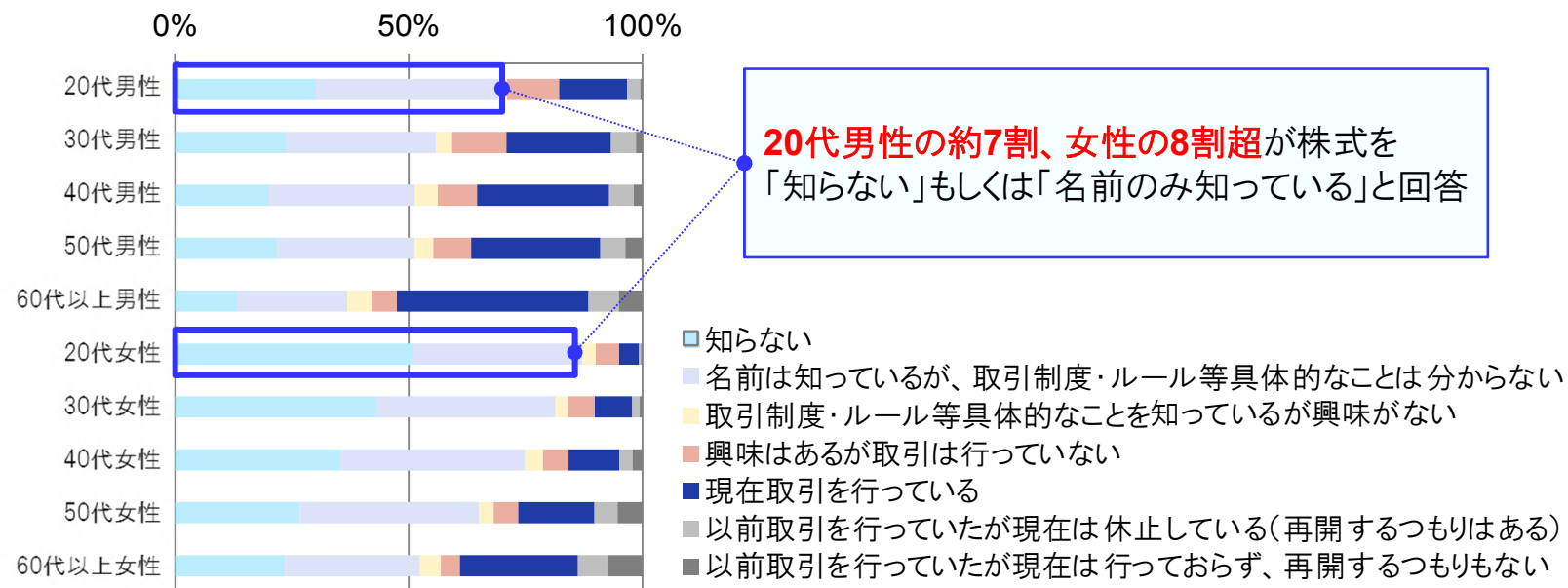
テーマ

「若者世代から投資家デビューを促すにはどうするか？」

テーマ設定の背景

若者世代における株式に対する認知度は非常に低い状況。
そこで、同じ若者世代である学生ならではの視点で投資促進の具体策を検討してもらう。

株式の認知状況（性別・年代別）



NTTデータ経営研究所調査(2013年3月実施)より

実施スケジュール

- 8-9月(学生の夏休み期間中)に集中的にグループワークを実施
- グループワークの成果を最終発表として東証経営層に対してプレゼンテーション

	日時	実施内容	
第1回	8月5日(月)13:00-17:00	オリエンテーション	東証の取組みの紹介と抱えている課題の提示 提案のための基礎知識のインプット
第2回	8月9日(金)13:00-17:00	東証見学	東証アローズの見学や、東証アカデミーの受講、 株式投資模擬体験など
		グループワーク	テーマ決めディスカッション/テーマに沿った調査
第3回	8月13日(火)13:00-17:00	投資のプロとの対談	さわかみ投信 取締役会長 澤上篤人氏と対談
		グループワーク	中間発表のテーマ決定
第4回	8月20日(火)13:00-17:00	ネット証券見学	ネット証券(カブドットコム証券)デモンストレーション参加等
		グループワーク	中間発表資料の作成
第5回	8月23日(金)13:00-17:00	グループワーク	中間発表の準備
第6回	8月27日(火)13:00-17:00	中間報告会/ディス カッション	各グループ報告 報告内容に対するディスカッション
第7回	9月3日(火)13:00-17:00	グループワーク	最終発表内容の検討/プレゼン資料の作成
第8回	9月10日(火)13:00-17:00	最終報告会リハーサル	リハーサル練習等
第9回	9月17日(火)13:00-17:00	最終報告会	東京証券取引所の経営層へのプレゼンテーション 振り返り

※ 予定は変更となる場合があります。

(参考)他社でのワークショップ事例

累計33ワークショップ・500名超修了の実績

※ 1プロジェクトにつき学生15-20名程度

ワークショップ紹介 (2007・日産)

特徴

グループワークを中心に企画提案を実施

→社会人として必要な基礎能力を育む

テーマ・成果

「女子学生へのリクルートメッセージの開発」
「若者のクルマ離れの打開策」
「日産が目指すべき営業方法とは」
→学生の提案が実際に採用される。

⇒最終的に学生によるゴーンCEOへのプレゼンテーションを実現

これまでの実施例

企業/自治体/団体名	主なワークショップテーマ	主な成果
日産自動車 2007年度より実施	・「移動を刺激するための通信」, 「将来世代向け環境コミュニケーション」についての提案を！ ・理工系女子学生へのリクルートメッセージ/若者のクルマ離れ分析と打開策/日産が目指すべき営業方法とは	社長兼最高経営責任者（CEO）のカルロス・ゴーン氏に政策提言を行いました。学生たちのアイデアの一部が採用実施され、社内で情報が共有されました。
ANA総合研究所 2008年度より実施	・あなたの考える栃木県足利市の観光と地域活性化の提案を！！	これまで北海道稚内市、宮城県高千穂町、愛媛県宇和島市、佐賀県佐賀市と連携し、地域活性化策を検討。各自治体・観光協会の方々に対し提言を行いました。
NEC (日本電気株式会社) 2008年度より実施	・クラウド時代の新しい生活者向けサービス・アプリケーションの企画 ・ユビキタス社会に向けた新しいITサービスの創造！～ RFID を活用した新たな消費者サービスの提案～	NEC本社において、執行役員に向けて新規サービスの提案を行いました。学生たちによる発表成果はNECのプレスリリースに掲載され、広く内外に周知されました。
KUMON (公文教育研究会) 2009年度より実施	・KUMON のブランドイメージについて徹底的に調査！「ブランドを高めるネットワーク構築」についての提案を！ ・天職のすすめプロジェクト	「就職活動をもっと元気に！」というコンセプトのもと、学生たちが「天職発想セミナー」を企画・運営しました。当日の参加者は約400名にも上りました。
長野県木島平村 2009年度より実施	・信州木島平村発！日本のふるさと麓山村の再生！！	村の魅力を生かした地域活性化策について、学生の提案が発端となり「棚田再生プロジェクト」や「やまぶきの精製」などが実現しています。
東京アパッチ (日本バスケボールリーグ) (You Too 共催) 2009年度実施	・東京一丸！東京アパッチから東京のスポーツを盛り上げよう！	【売上増利益 650万円となる商品（チケット）を企画する】というミッションに取り組み、東京アパッチ運営会社の執行役員に対して、観客動員を増やすためのプロモーション活動の提案を行いました。
Apple Japan 2009・2010年度実施	・新しい未来のために Vision をデザインしよう！ ・iPhone のビジネスモデルを企画しよう！	学生の視点からキャリアデザインに関するビジネスモデルを提案し、Apple Japan および本学から好評価を受けました。
JAXA (宇宙航空研究開発機構) 2010年度より実施	・MISSION X を活用して、東日本大震災の復興支援特別プログラムを企画・実施しよう！ ・青少年の心に火をつける魅力的な宇宙教育プログラムを創ろう！	宇宙教育センター主催イベント「筑波スペースキャンプ」において、学生たちが企画した「宇宙鍋（宇宙を演出した夕食会）」が採用され、JAXA 職員と共に実施しました。
Jリーグ (You Too 共催) 2010年度より実施	・Jリーグ版【よのなか】料を早稲田大学の学生の知恵とネットワークを結集して、広くよのなかに展開せよ ・シーズンの開幕を告げる「スーパーカップ」を満員にし、熱狂のスタジアムを創りだす	女性と若年層のサッカー観戦に関する調査を行い、その成果を活用したフリーペーパー「僕と私の2月26日」を企画・制作（1万部発行）。スーパーカップの集客に貢献しました。